

## 西予市創生特別委員会視察研修報告書

視察地 : 東京都、千葉県、富山県、石川県  
視察先 : 移住・交流情報ガーデン（東京都）、千葉県千葉市、富山県南砺市  
シェア金沢（石川県）  
実施日 : 平成 27 年 8 月 4 日(火)～6 日(木)  
旅 費 : 1,248,440 円（公費）

### 【視察目的】

1. 総務省所管（東京都）
  - 移住・交流情報ガーデン研修
2. 千葉県千葉市
  - ちばレポ（ちば市民協働レポート）
3. 富山県南砺市
  - 婚活支援、定住
  - 移住対策と空き家対策
4. シェア金沢（石川県金沢市）
  - シェア金沢（人が直につながり、支え合い、共に暮らす街）視察研修

### 【視察結果】

1. 総務省所管のこの施設では、全国移住ナビ（共同データベース）をもとに、相談者に移住先の情報や地域の情報発信の場を提供しており、9 月には宇和島市が移住相談セミナー、内子町が移住・就農相談会を開催するとの説明でした。
2. 市民がレポーターとなり、公共施設や道路の不具合についてレポートし、その解決を担当課が行うというもので、経費については、システム開発導入に 2,700 万円掛かったそうですが、維持管理費は 100ID 当たり 500 万円で運営できるとのことでした。また、情報をオープン化することで、市民が納得する行政サービスに繋がるとの説明でした。
3. 南砺で暮らしません課は平成 26 年 4 月 1 日に新設された課で、婚活支援事業（市民協働課）・定住奨励金（都市計画課）・移住体験ハウス（政策推進課）・定住対策（政策推進課）・空き家実態調査（住民生活課）・山間過疎地域支援（政策推進課）を一つの課にまとめ、アスモ（コミュニティープラザ）の 2 階を間借りして、朝 10 時から夕方 7 時まで営業し、土日も営業しているとの説明でした。婚活支援では、「おせっ会さん」女性 82 名、男性 31 名、名誉会員 2 名（国会議員）を中心に、お見合いや婚活イベント・婚活講座等を行っており、23 年度から 50 組の成婚を生み出しているとの事でした。また、テレビ局が開催するお見

合いイベントも開かれ、昨年10月に行ったイベントでは、9組のカップルが出来たとの事でした。

移住定住対策では、空家バンク・体験ハウスなどを活用して興味を持ってもらい、移住定住に向けた様々な奨励金・補助金を用意されていました。体験ハウスで南砺市生活を体験され、移住を決められた井上さんの話を実際に借家されている家に行き聞くことが出来ました。井上さんの話では、田舎での子育てをしたいとの思いから移住され、地域協力隊として活動されており、将来は本職であるイタリアンシェフとして店を出したいそうです。

4. 社会福祉法人「仏子園」が総面積1,100坪に児童入所施設・サービス付き高齢者向け住宅・学生向け住宅・レストラン・入浴施設などを街として建て、支えあい共に暮らす街をシェア金沢として運営されています。総事業費約17億円、補助金4億円で、年に約1億円の償還を20年する計画だそうです。地元の人に関われる施設として、採れたて野菜の販売や、飲食のできる場所、マッサージが受けられる所等これらに関われる人たちを巻き込み、学生は当施設で手伝うことを条件に、家賃を軽減し引き入れるなど、障害者の働ける場所の提供をすただけでなく、街としての機能を有しているところが発想の素晴らしさを感じました。法人としては、別の場所でビール工場を運営したり、平成28年秋には入浴施設を中心とした、町全体を取り込むB'sプロジェクトが、白山市で地域創生プロジェクトとして動こうとしているとのことでした。

#### 【視察効果及び西予市での応用】

1. 西予市の情報をなるべく早くデータベースに乗せ、イベント料は無料なので、移住イベントとして特産品のアピールなどを行うべきと思われました。
2. 西予市で言えば、区長要望をレポーター（市民）が行う形のもので、市民からのレポートは写真3枚か、動画によって行うので、現地確認の手間が省け、状況把握が早くなり、対応処理も情報として共有出来ます。西予市で運用するのであれば、20IDで200万程度のコストではないかと思われ、システム開発費は必要ないそうで、コスト削減に繋がられるかも知れません。また、スマホ片手にいつでもレポートが出来るので、市民の行政への関心も増すのではないかと考えます。
3. 結婚推進委員さんの再編成と多くのイベントの開催、移住に関してはとにかく、空き家バンクや移住体験イベントなど情報の発信が大事ではないかと考えます。まずは、知ってもらうことから始めなければいけないと感じております。

